別記第1号様式（第7関係）

会　議　録

附属機関又は会議体の名称		令和７年度 第４回教育に関する事務の点検・評価委員会
事務局（担当課）		庶務課
開　催　日　時		令和８年１月２０日（火）午前１０時００分～午前１１時００分
開　催　場　所		富士見台小学校　１階　かがやきルーム
議　　題		評価対象事業のヒアリング及び質疑応答 （１）「学校施設環境改善交付金対象事業･富士見台小学校」
公開の可否	会　議	■公開　□非公開　□一部非公開　　傍聴人数　０　人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会議録	■公開　□非公開　□一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委　員（敬称略）	宮澤　晴彦 伊東　哲 北川　英惠
	そ　の　他	教育長、教育部長、学校施設課長
	事　務　局	庶務課長

審　議　経　過

発　言　要　旨
1. 開会 2. 議事 （1）評価対象事業のヒアリング及び質疑応答 ①学校施設環境改善交付金対象事業・富士見台小学校 富士見台小学校の施設見学を行った後、学校施設環境改善交付金対象事業について説明を行った。主な論点は以下の通り。 ・「小中学校幼稚園費一般学級増」の「一般学級増」とはどういう意味か。また、「学級増」は小学校・中学校・幼稚園全体にかかっている言葉か。 ・学校施設環境改善の交付金対象事業というピンポイントな項目を点検する必要があるのか。点検するならば、評価の視点や基準を明確にすべきではないか。また、もう少し広い学校の施設整備等を対象にしてはどうか。 それまで少し考えていただければと思います。 ・執行率については、千川中学校の工事入札不調等の理由を記載してほしい。 ・協働のまちづくりに関する市民意識調査の中で「そう思わない」という回答を減らしたいとのことだが、何もわからない人に調査しても数値は出ない。広報等でどの程度、学校施設に関する PR ができているのか関連させながら、調査を分析していかないと数値を下げるのは難しい。 ・学校施設を区民全体にどう活用していくか。マンホールトイレ等、学校に子どもが通っていなくても学校という公共財産を区民が享受できるというような部分がわかれば、施設改修に関する意識も高まるのではないか。 ・学級増の関係で、教室が不足している学校はあるか。 ・ビジョン 2019 では長寿命化計画が策定されていた。ビジョン 2025 では全く記載がないが、今後も耐震も含めて進めていくという全体的な計画はできているか。また、それは学校現場に知らされているか。 ・区内で、校庭がかなり古いところはまだあるか。 ・今回約 3000 万円の補助金歳入があったが、具体的にどこに割り当てられたのか。 ・西巣鴨小学校の空調改修が、予算としては 600 万円かかる予定が決算では 240 万弱で終わっているのは何か理由があったのか。 ・千川中学校の入札不調について、現状はどうか。また、不調だったのは区で規定した金額よりも業者の落札価格が低かったということか。区の予算が不足していた場合、計画を変更し、必要だったものを落として費用を下げる形でないとできないのか。 ・補助金は繰越できるか。 ・現時点でプールの外部委託やプール改修についてどう考えているか。 ・夏のプールをやめている自治体や学校が多いが、子どもにとってプールは楽しみなので、ぜひ学校の現場、校長会その他の声を反映させてほしい。 ・LED の修理に関しては評価対象と考えてよいのか。 3. 閉会

提出された資料等	【資料1】令和6年度教育に関する事務の点検 事業分析シート「学校施設環境改善交付金対象事業・富士見台小学校」